

地域取組組織の取組状況について

5. 十和田地域

名 称	十和田市新幹線開業効果活用推進協議会
構 成	十和田商工会議所、十和田湖商工会、十和田青年会議所、十和田湖ふるさと活性化公社、十和田市農業協同組合、八甲田農業協同組合、十和田市観光協会、十和田観光電鉄(株)、上北地域県民局、十和田市
代表者等	会 長:十和田商工会議所会頭 副会長:十和田観光電鉄(株)取締役社長
事務局	十和田商工会議所
設 立 年	平成19年7月24日
目 的	東北新幹線八戸以北開業による効果を活用し、十和田市への観光客等の誘客促進を図り、産業振興と地域経済への波及効果を効率的に享受するための方策の検討及び取組を推進し、もって地域の活性化に資する
下部組織	-
平成20年度 の主な取組	<p>グリーンツーリズム関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 台湾からの教育旅行誘致のため、5月、6月、10月の3回にわたり台湾を訪問し、訪日台湾教育旅行説明会やビジット・ジャパン・キャンペーン事業の現地説明会に参加し、青森県や十和田市のPR活動を行うとともに、学校関係者に対し市長が直接トップセールスを行った。 教育旅行受入農家等への講習会を実施(2回、54名参加) 青森中央学院大学に委託し、台湾での教育旅行誘致に関するPR活動や現地調査、情報収集を行った。(21日間) 教育旅行PR用DVD(4カ国語)を制作した。今後、教育旅行誘致に活用する。 「アジアからの観光客誘致推進協議会」を設立し、教育旅行など観光客の誘致促進を目的に活動した。 台湾の中学校や大学など4校、計57名が十和田市を来訪した。 <p>食品開発関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 「十和田バラ焼き」をご当地B級グルメとしてアピールし、まちおこしと観光振興に結びつけるための活動を開始した。

<p>状況</p>	<p>人材育成関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用想像推進事業を活用し、各種人材育成事業を実施した。 ・観光振興を担う人材育成事業(144人参加) ・おもてなしのエキスパート育成事業(201人参加) ・観光PRを担う人材育成事業(105人参加) ・地域の農産物が活きる観光を担う人材育成事業(210人参加) <p>2次交通関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「地域公共交通・再生総合事業」を活用し、「地域公共交通総合連携計画」を策定した。計画では、新幹線開業に合わせ、七戸(仮称)駅からのアクセス確保に取り組むこととしている。 <p>観光振興関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域観光連携に向けた「新たな青森の旅・十和田湖広域観光協議会」を4市4町で設立した。平成21年度の観光圏認定を目指す。
<p>平成21年度以降の主な取組予定</p>	<p>グリーンツーリズム関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アジアからの観光客誘致推進協議会」を中心に、教育旅行など観光客の誘致促進を目的に活動する。 <p>食品開発関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年度に引き続き「十和田バラ焼き」のPR活動を積極的に行う。[バラ焼きマップの作成、専用ホームページの開設、(仮称)バラ焼き店主会の設立] <p>人材育成関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用想像推進事業を活用し、各種人材育成事業を実施する。 ・観光振興を担う人材育成事業(4研修、計42回実施予定) ・おもてなしのエキスパート育成事業(9研修、計48回実施予定) ・観光PRを担う人材育成事業(4研修、計20回実施予定) ・地域の農産物が活きる観光を担う人材育成事業(8研修、計27回実施予定) <p>2次交通関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線開業に合わせ、七戸(仮称)駅からのアクセス確保のため、関係者との協議を進める。 <p>観光振興関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域観光連携に向け4市4町で設立した「新たな青森の旅・十和田湖広域観光協議会」が4月22日に観光圏の認定を受けたことから、各種活動を展開していく。